

令和2年度事業報告書

自 令和2年04月01日

至 令和3年03月31日

特定非営利活動法人あきの里

1. 事業の成果

2020年は年が明けて以後、あきの里においても他の事業所と同様、コロナ禍に大きく翻弄された年でした。理事会にコロナ感染症対策委員会を置き、利用者への感染拡大を何としても防ぐための方針を話し合い、職員を中心として関係者に対策を周知徹底してきました。大きな手立てとして、早い時期に多目的広場を居住スペースに個室化し、勤務中のスタッフ同士の交差を極力回避したことが挙げられます。

感染はあきの里近隣まで迫り、幾つかの障がい者・高齢者の介護施設や事業所でのクラスターの発生や、あきの里の関係者の間にも濃厚感染を強く疑われる事態に遭遇し、危機感を感じる事態もありましたが、利用者の感染という事態が回避され今日に至っています。

緊急事態宣言下での私生活にも及ぶ様々な自粛や活動の縮小など、あきの里に感染を持ち込まないことの1点で様々な規制を共有してきました。すでに第4波の到来といわれ、収束の目途はたっていませんが、引き続き気を緩めることなく、利用者の命と生活を守るための対策を講じていきます。

事業運営や組織運営全体の活動は、緊急事態宣言や時々の感染拡大の状況に応じ、時に中止もやむ無しという判断をしてきました。

運営委員会・スタッフ会議・理事会などや、各種委員会、運営委員会のグループ主催の行事などは例年の規模での実施や運営は困難だったものの、分割して行ったり、また実施のやり方を工夫したりするなど、あきの里が今抱える課題を真剣に取り上げる姿が見られました。

全体として会議への出席率もよく、特に運営委員会では役員会を中心に事前の打ち合わせが入念に行なわれたこともあり、運営を豊かにする身近な問題について、各グループが掲げた年間の課題に沿って活発な意見交換がみられました。

広報や研修、虐待防止対策委員会などでは年間目標について、コロナ情勢を考慮しつつ、十分議論することに課題を残しました。

開所以来、協同労働を運営の理念としてきましたが、問題の解決の方向が時に話し合いによるものでなく、プライバシーに踏み込んだり、人格を傷つける噂話が横行したりしたことは残念なことでした。

これらは障がい者支援を中心とするあきの里の事業のみならず、会話を大事にし、納得と合意を形成することを通して働きやすい職場づくりを目指すとするあきの里とは程遠いものです。理事会は、あきの里における自由闊達な意見交換ができる気風づくりに向けてこのことを取り上げ、対話での解決をと問題提起しました。

開所時における困難な状況を乗り越えてきた教訓がまだまだ生かされていない現状が、克服すべき課題として残りました。

2018年から続いてきたスタッフの欠員状態を改善し、夜勤回数を平均5回に抑えることは何といても法人の重点課題の1つでした。

コロナ禍での求人状況は、従来言われてきたようなあきの里の地理的条件による困難さに、製造業に押されたことも加わり厳しい情勢でしたが、今年度は2名の常勤者を迎えることが出来、夜勤回数の軽減の目標が大きく前進しました。

労働条件の整備と障がい者支援の質を高めることを一体のものとして捉え、職員の充足に向けて引き続き求人活動が必要です。

建物の老朽化が激しく、倒壊もありうると危険が指摘されていた事務所の移転についても緊急の課題であり、この間空き家対策に力を入れてきました。

昨年末に紹介された飯羽間の空き家物件は事務所としてだけでなく、地域生活支援や、その他自由空間として利用できる広さがあり、地域を巻き込んだあきの里の活動拠点としての可能性を秘めています。障害のある人たちが利用しやすいように改修工事やリフォームを行い、幅広い関係者の意見や提案を出し合いながら運用を進めていくことになりました。

2020年度は福祉ハウスの個室化と、空き家物件の購入で、法人の財政が大きく動いた年となりました。

その他、関係諸団体との連携や繋がりを深める活動・・・コロナ感染に関する県、市への緊急申し入れ、認知症見守りの輪ネットワーク事業・個人賠償責任保険の実施に向けた署名活動、中津川市福祉計画のガイダンスなどへの参加など。

・協力機関

認定NPO法人ひなたぼっこ、

認定NPO法人中津川福祉医療ネットワーク、

岐阜市民協、

その他・・・阿木区長会、社会福祉法人シクラメン、阿木老人クラブなど

あきの里の事業運営の活動のまとめ

(1) 理事会を開催してきました。

理事会は毎回成立し、事業運営や、決済機関として運営委員会での予算執行に係る審議や、その他、時々の運営委員会やスタッフ会議には載らないが、重要と位置付けられる問題などを議論してきました。又、今年度は新型コロナウイルス対策本部として、関係者に向けて報告、周知事項を発信してきました。

日々の検温、手洗いうがい、マスク着用、消毒、換気等の感染防止の為の基本をはじめ、多目的スペースを個室化することによって、利用者と利用者に関わる関係者の往来を極力避ける対策をとりました。

理事会の開催については、自粛の為、一度中止としました。感染について緊迫した場面経験しましたが、利用者をはじめ、関係者から1名も感染者を出さなかったことは幸なことでした。

昨年度に続き、重度訪問介護分野での安定した介護報酬の収入や、職員処遇改善加算、特定職員処遇改善加算の申請、事業運営における協同労働への実践の深まりと自覚的参加などによる財政の健全化が得られたことで、安定した運営をすることができました。

○毎回の理事会で報告、審議、承認された項目は以下の通りです。

- ・月次決算の報告、審議、承認
- ・毎月の会員数の動向、会費、寄付に関する個別審査、承認
- ・運営委員会、スタッフ会議、その他委員会活動の報告
- ・中津川医療ネットワーク、その他の対外活動の報告
- ・その他・・・福祉・医療・環境の動向についての学習をしました。

(2) 運営委員会を開催してきました。

運営委員会では、新型コロナウイルス対策として密を避ける為に一度で行う毎月の運営委員会メンバーを、二回にわけて実施してきました。又、感染状況をみて会議を数回中止する等の対策をとってきました。会議では利用者、スタッフ、保護者、地域の方がほぼ全員毎回集まり、あきの里の運営に関わることをはじめ、利用者の生活改善や、より良い職場作りに向けた様々な議題を取り上げて話しあってきました。

毎回の運営委員会開催前には、運営委員会議案書や前回の運営委員会議事録を配布して、話し合う内容を理解したうえで参加できるようにしてきました。又、中止された運営委員会については、各グループが検討する事項についてアンケート等を全体に配布し、集めた意見や結果に基づいた検討や報告をすることを毎月続けてきました。

各グループの活動では、環境グループが感染対策をしながらあきの里周辺整備の一環として土を入れて

舗装を行ったり、年に数回運営委員が草取り・草刈りをしたりしてきました。防災グループは、避難訓練等の防災対策を行ってきました。又、災害時の電力確保の為にソーラーパネル設置について継続して検討してきました。食事グループは、利用者の好みや体調に合わせた料理や食材を提供できるように取り組んできました。レクリエーショングループは、新型コロナウイルスの感染が心配される中でも楽しんでいただけるように、行事に合った食事や装飾等をしてきました。処遇グループは、各加算の申請と報告、各一時金の提案、等をしてきました。

(3) スタッフ会議

2020年度スタッフ会議は、新型コロナウイルス感染症の対策として、密を回避するためにグループ毎の開催をしてきました。個別支援計画をより深める為に、スタッフ会議の前に毎回保護者の意見を聴き取り、その時の課題や問題点を話し合ってきました。

昨年度まで、スタッフ会議毎に一つの課題について体験したり意見交換をしたりして学習をしてまいりましたが、長時間の会議を避ける為に重要事項のみの学習、意見交換としました。重大な事故につながりか

ます。
今年度の初めに新型コロナウイルス感染症の為に、完全に個室化したことによって、より個別のニーズに寄り添った支援が展開された一年となりました。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
⑤訪問介護事業	①重度訪問介護 重度の障がい者宅を訪問し、食事・排泄・入浴などの日常生活支援及び自立に必要な個別の支援を行う。	通年	中津川市 阿木 1866番地	介護職9名 食事担当2名	障がい者及びその家族等 6名	43,880
	②居宅介護事業 障がい者宅を訪問し、食事・排泄・入浴などの日常生活支援及び自立に必要な個別の支援を行う。			介護職9名 食事担当2名	障がい者及びその家族等 3名	
⑩障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業	地域生活支援事業 ①日中一時支援 障がい者(児)の日中の預かり支援を行う ②移動支援 障がい者(児)の外出時の支援を行う	通年	中津川市 阿木 1866番地	介護職9名 食事担当2名	障がい者及びその家族等 20名	37

43,917

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額(千円)
①バザーの開催	(実施せず)				0

活動計算書

自 2020年04月01日

至 2021年03月31日

特定非営利活動法人あきの里

(単位：円)

勘定科目	金額	
【経常収益】		
受取会費		
正会員受取会費	310,000	
賛助会員受取会費	86,000	
	受取会費合計	396,000
受取寄付金		370,000
事業収益		
地域支援事業収益	31,200	
重度訪問介護事業収益	64,210,630	
	事業収益合計	64,241,830
その他収益		
受取利息	105	
雑収益	826,858	
	その他収益合計	826,963
	経常収益合計	65,834,793
【経常費用】		
〈事業費〉		
(人件費)		
人件費	33,051,886	
法定福利費	4,310,793	
福利厚生費	692,463	
	人件費合計	38,055,142
(その他費用)		
食材費	1,386,240	
車両費	64,078	
通信費	154,658	
消耗品費	385,947	
事務費	30,795	
修繕費	177,000	
水道光熱費	580,375	
行事レク費	3,908	
減価償却費	2,578,314	
保険料	416,450	
諸会費	6,000	
リース料	60,648	
租税公課	7,200	
手数料	1,258	
負担金	1,500	
雑費	7,539	
	その他経費合計	5,861,910
	事業費合計	43,917,052

勘定科目		金額	
〈管理費〉			
(人件費)			
人件費		3,381,291	
	人件費合計	3,381,291	
(その他経費)			
会議費		17,100	
旅費交通費		6,000	
通信費		99,573	
事務費		55,980	
消耗品費		14,658	
水道光熱費		89,773	
地代家賃		120,000	
リース料		5,054	
諸会費		10,000	
租税公課		4,594,612	
手数料		787,231	
慶弔費		2,140	
衛生費		14,980	
退職給与引当金繰入		240,000	
雑費		200	
	その他経費合計	6,057,301	
	管理費合計		9,438,592
	経常費用合計		53,355,644
	当期正味財産増減額		12,479,149
	前期繰越正味財産額		69,225,540
	次期繰越正味財産額		81,704,689

貸借対照表

令和3年3月31日

特定非営利活動法人あきの里

勘定科目		金額		勘定科目		金額	
【資産の部】				【負債の部】			
(流動資産)				(流動負債)			
現金預金		35,491,260		未払金	2,033,548		
未収金		10,723,500		預り金	74,418		
貯蔵品		5,673		流動負債合計		2,107,966	
立替金		31,270					
流動資産合計			46,251,703	(固定負債)			
(固定資産)				退職給与引当金	620,000		
土地		1,831,440		固定負債合計		620,000	
建物		33,229,990					2,727,966
建物附属設備		2,912,743		【正味財産の部】			
車両運搬具		179,280		前期繰越正味財産額		69,225,540	
機械装置		1		当期正味財産増減額		12,479,149	
什器備品		27,498		正味財産合計			81,704,689
固定資産合計			38,180,952	負債・正味財産合計			84,432,655
資産合計			84,432,655				

財務諸表の注記

自 令和 02 年 04 月 01 日

至 令和 03 年 03 月 31 日

特定非営利活動法人 あきの里

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO 法人会計基準(2010 年 7 月 20 日 2017 年 12 月 12 日最終改正 NPO 法人会計基準協議会)によっています。

(1)固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて、建物は定額法、建物以外の固定資産は定率法で償却しています。

2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は別紙の通りです。

3. 固定資産の増減内訳

科目	期首取得 価額	取得	減少	期末取得 価額	減価償却 累計額	期末帳簿 価額
建物	41,867,855	1,527,537		43,395,392	10,165,402	33,229,990
建物附属設備	5,239,065			5,239,065	2,326,322	2,912,743
車両運搬具	845,000			845,000	665,720	179,280
什器備品	241,201			241,201	213,703	27,498
機械装置	1			1		1
土地	1,831,440			1,831,440		1,831,440
合計	50,024,562	1,527,537	-	51,552,099	13,371,147	38,180,952

財産目録

2021年3月31日

特定非営利活動法人あきの里

(単位：円)

科目・摘要	金額		
【資産の部】			
(流動資産)			
現金預金			
現金			
宮田	88,836		
ハウス	10,000		
給与口座	1,869,670	1,968,506	
当座預金		38,493	
普通預金			
農協	6,329,825		
ゆうちょ	1,534,232	7,864,057	
定期預金			
減価償却①	3,000,204		
減価償却②	5,000,000		
減価償却③	5,000,000		
退職積立①	240,000		
退職積立②	240,000		
リスク管理	4,000,000	17,480,204	
定期積金			
退職積立	140,000		
リスク管理	8,000,000	8,140,000	
現金預金合計			35,491,260
未収金			
国保連		5,111,350	
国保連		5,612,150	
未収金合計			10,723,500
貯蔵品			
切手 84円×14枚		1,176	
切手 63円×1枚		63	
切手 10円×3枚		30	
切手 1円×4枚		4	
印紙 200円×17枚		3,400	
印紙1000円×1枚		1,000	
貯蔵品合計			5,673
立替金			
源泉過誤納		27,270	
給料過払		4,000	
立替金合計			31,270
流動資産合計			46,251,703

科目・摘要		金額		
(固定資産)				
	土地		1,831,440	
	建物		33,229,990	
	建物付属設備		2,912,743	
	車両運搬具		179,280	
	機械装置		1	
	什器備品		27,498	38,180,952
	固定資産合計			84,432,655
【負債の部】				
(流動負債)				
未払金				
	ガス代	2,592		
	AEDリース	5,054		
	生協	103,579		
	税理士	30,000		
	社労士	22,653		
	給料	1,869,670		
	未払金合計		2,033,548	
預り金				
	社労士報酬源泉	2,317		
	税理士報酬源泉	3,063		
	給料源泉	69,038		
	預り金合計		74,418	
	流動負債合計		2,107,966	
(固定負債)				
退職給与引当金			620,000	
	固定負債合計		620,000	
	負債合計			2,727,966
	差引：正味財産額			81,704,689

前事業年度の役員名簿

自 令和02年04月01日

至 令和03年03月31日

特定非営利活動法人あきの里

役名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
理事長	渡邊 忠義		自 令和02年04月01日 至 令和03年03月31日	報酬なし
副理事長	西尾 勝彦		自 令和02年04月01日 至 令和03年03月31日	報酬なし
理事	高田 廣子		自 令和02年04月01日 至 令和03年03月31日	報酬なし
理事	原 友幸		自 令和02年04月01日 至 令和03年03月31日	報酬なし
理事	熊崎 野歩		自 令和02年04月01日 至 令和03年03月31日	報酬なし
理事	二村 真吾		自 令和02年04月01日 至 令和03年03月31日	報酬なし
理事	石原 武		自 令和02年04月01日 至 令和03年03月31日	報酬なし
理事	加藤 智春		自 令和02年04月01日 至 令和03年03月31日	報酬なし
理事	磯村由美子		自 令和02年04月01日 至 令和03年03月31日	報酬なし
理事	屋比久康隆		自 令和02年04月01日 至 令和03年03月31日	報酬なし
監事	齋藤 啓治		自 令和02年04月01日 至 令和03年03月31日	報酬なし
監事	岩田 知子		自 令和02年04月01日 至 令和03年03月31日	報酬なし

前事業年度の社員のうち10名以上の者の名簿

令和03年03月31日 現在

特定非営利活動法人あきの里

氏名	住所又は居所
渡邊 忠義	
西尾 勝彦	
高田 廣子	
原 友幸	
熊崎 野歩	
二村 真吾	
石原 武	
加藤 智春	
磯村由美子	
屋比久康隆	